

成人おめでとうございます

平成22年 佐呂間町成人式

1月10日、町民センターで成人式が開催されました。新成人61名中54名が式典に出席し、町長・議長からのお祝いの言葉のあと、新成人を代表し菊地那友さんが町長から記念品を受け取り、井田喜一朗さんが成人式を迎えたことへの感謝と決意を答辞として述べられ、長縄真哉さんと馬場麻衣さんが立派な社会人となることへの宣誓を力強く行い、式典を閉会しました。

式典終了後は、「佐呂間獅子舞」の披露、新成人によるバンド演奏、パントマイム&ジャグリングショーが行なわれ、新成人の新たな門出をお祝いしました。



Town Topics

新成人に質問

① 20歳を迎えた感想は？ ② 成人を迎え、まずやってみたいことは？ ③ 将来の夢は？ ④ 佐呂間町に希望することは？



菊地 那友さん
①嬉しいです
②10代で出来なかったことを色々
③結婚してママになること
④過疎化防止



井田 喜一朗さん
①あまり実感がない
②お酒を飲んでみたい
③佐呂間の町長になる
④マクドナルドを作ってほしい



馬場 麻衣さん
①心機一転、清々しい感じ
②お酒を飲みたい
③幸せな家庭を築くこと
④公園をもっと作ってほしい



長縄 真哉さん
①最高
②酒・タバコ
③社長
④カラオケ

路上駐車

止まっている車でも他者(車)の命や時間を奪ってしまうことがあります。

歩行者や車の安全確認を妨げる。 除排雪作業の大きな支障になる。



他の車の通行を妨げ、消防車や救急車が渋滞の原因になる。 消防車や救急車が現場に早くにつけない。



こんな場所は駐停車禁止場所です。



- ① 交差点内、及びその端から5m以内の部分。
- ② 横断歩道または自転車横断帯の上、及びその前後5m以内の部分。
- ③ 道路の曲がり角から5m以内の場所。

セーフティロード☆サロマ

毎月1日は佐呂間交通安全の日、15日は道民交通安全の日

北海道の交通事故発生状況

年	発生件数	死者数
平成21年	19,503件	218人
平成20年	21,091件	228人
増減	-1,588件	-10人

死者数の多い都道府県(平成21年)

都道府県	死者数	増減数
愛知県	227人	-49人
北海道	218人	-10人
埼玉県	207人	-25人
大阪府	205人	+7人
東京都	205人	-13人

平成21年中の交通事故死者数
全国死者数4,914人(前年比24.1人減)

▼STOP ザ交通事故「事故」ゼロをだれもが願う まちづくり

佐呂間中学校3年 馬場 早希

▼交通事故発生状況(平成21年12月末)
発生 14件(△1件)
死亡 0人(△1人)
傷者 18人(+3人)
()内は前年比
発生件数は人身事故の件数

▼交通死亡事故ゼロ運動
410日(1/27現在)

デイライト運動通年展開中
昼間点灯で交通事故減少の効果!
皆さんもぜひ参加してください。

平成20年度 まちの 決算の 報告

町では、毎年、皆さんが納めた貴重な税金がどのように使われているかを知っていただくため、予算・決算などを基に財政状況を公表しています。

今回は、昨年12月に開催された議会において認定された「平成20年度決算」の概要についてお伝えします。

一般会計決算の概要

平成20年度は、燃料費の高騰に始まったインフレが懸念されましたが、サブプライム

ローン問題に端を発した世界同時不況の影響により、景気が大きく後退したことを受け、政府は大型の補正予算を組み「地域活性化・緊急安心実現総合対策交付金」、「地域活性化・生活対策臨時交付金」として、総額で176,328千円の交付金が本町に交付されることとなりました。

このような景気低迷、更には経済不安定の中、効率的で持続可能な財政運営を維持していくため、緊急性・効率性・将来性に十分配慮し、地域経済の活性化と地域雇用の確保が図られるよう、安全で安心なまちづくりを基本とした予算編成を行ったところです。

本年度の地方交付税総額は、臨時財政対策債を含め2,837,730千円（平成19年度2,768,341千円）で、対前年度2.5%の増となりましたが、引き続き義務的経費の抑制に努め、諸制度に基づく補助交付金や町債等の財源を確保し、一次産業の基盤整備をはじめ、浜佐呂間簡易水道拡張事業、町道の改良

一般会計 収入（歳入）決算額 50億449万円（対前年比6.9%増）

地方交付税など	29億1534万円（対前年比2.2%増）	58.2%
各自治体の財政力不足に応じて国から交付される地方交付税や国から譲与・交付されたお金		
町税	6億6124万円（対前年比1.8%減）	13.2%
町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税など皆さんが町に納めた税金		
国・道補助金など	4億8627万円（対前年比31.8%増）	9.7%
特定の目的の財源として国や道から交付されたお金		
借入金	3億5420万円（対前年比26.0%増）	7.1%
町債：大きな事業を行なうために借り入れたお金		
その他	3億4935万円（対前年比10.2%増）	7.0%
財産収入、寄付金、繰入金、諸収入など		
使用料・手数料など	2億3809万円（対前年比3.5%増）	4.8%
施設の使用料や手数料など		

一般会計 支出（歳出）決算額 48億3225万円（対前年比6.7%増）

人件費	10億5301万円（対前年比1.6%増）	21.8%
職員、議会議員の給与や退職金など		
行政活動・施設維持費	9億5486万円（対前年比6.9%増）	19.5%
一般行政活動を行う経費や施設などの整備に使ったお金		
借入金返済費	9億4327万円（対前年比3.7%減）	19.8%
大きな事業を行うために借り入れたお金の返済金		
その他	7億1396万円（対前年比0.4%減）	11.7%
繰入金（一般会計から特別会計に繰り出したお金）、貸付金や基金への積立金など		
団体補助・生活支援費	5億9896万円（対前年比33.0%増）	14.8%
各団体への負担金や補助金、高齢者・障害者などへの生活支援費		
建設事業費	5億6819万円（対前年比14.6%増）	12.4%
道路、公共施設、産業基盤などの整備に使ったお金		

舗装工事などに積極的に取り組んだところです。

この結果、本年度については、財源補てんの基金繰入金を減額し、地域活性化臨時交付金事業としての次年度事業費分47,000千円と中期的な公共施設整備財源として279,000千円を各公共施設整備基金に積立を行い、最終予算額5,092,814千円で前年度より460,705千円の増額（9.9%）となりました。

この結果、歳入決算額5,004,493千円、歳出決算額が4,832,246千円となり、翌年度繰越財源15,575千円を差し引いた実質収支差引残額は156,672千円となりました。

特別会計決算の概要

収入	5億9422万円
支出	5億8032万円
差引	1390万円

国民健康保険

収入	9億498万円
支出	8億6779万円
差引	3719万円

老人保健

収入	1億3959万円
支出	1億3845万円
差引	114万円

公共下水道

収入	2億4342万円
支出	2億3341万円
差引	1001万円

介護保険

収入	4億8313万円
支出	4億6816万円
差引	1497万円

介護サービス事業

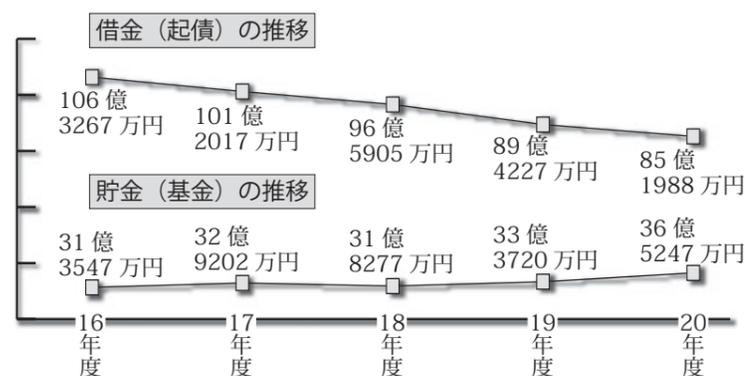
収入	2億812万円
支出	2億10万円
差引	802万円

後期高齢者医療

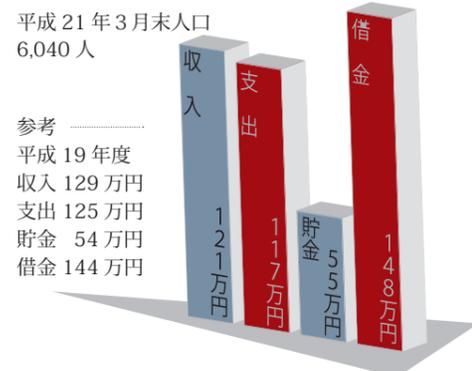
収入	6024万円
支出	5894万円
差引	130万円

※特別会計/特定事業を行うため一般会計とは別に設けた会計。

貯金と借金（基金と起債）の推移



平成20年度の決算を町民1人当たりになると



平成20年度の借入金（町債）状況

地上デジタルテレビ中継局整備事業	5190万円
佐呂間厚生病院医療機器等整備事業	1650万円
佐呂間浜幌地区単独営農用水整備事業	860万円
漁港修築事業	700万円
漁業資源等活用調査船整備事業	3800万円
建設機械整備事業	1160万円
佐呂間市街道路整備事業	6450万円
臨時財政対策債	1億4540万円
サロマ福祉ケアハウス増築事業	1070万円

平成20年度主な事業

道営土地改良事業	4996万円
漁業資源等活用調査船整備事業	3800万円
建設機械整備事業	4157万円
佐呂間市街道路整備事業	7180万円
佐呂間小学校暖房設備改修事業	3885万円
障害者自立支援費	7573万円

(3000万円以上の事業)